

本リリースは、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに配布しています

News Release

平成 27 年 2 月 23 日
N I T E (ナ イ ト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構

震災発生時の製品事故の防止（未然防止・拡大防止） （注意喚起）

NITE（ナイト）[独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：安井至、本所：東京都渋谷区西原] は、3.11 に先立ち、平成 27 年 2 月 26 日（木）に本所ナイトスクエアにおいて、「震災発生時の製品事故の防止（未然防止・拡大防止）（注意喚起）」に係る記者説明会を開催します。

- 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災からまもなく 4 年を迎えます。
東日本大震災においては、津波による被害や地震による家屋の倒壊などのほか、地震に伴い発生した火災等による被害も多数ありました。
- 消防庁消防研究センターが全国の消防機関を対象に実施したアンケート調査によると、電気ストーブ等の電熱器具や電源プラグ・コード等に関係して生じたと考えられる火災は、平成 23 年 3 月 11 日～平成 24 年 3 月 31 日までの間に 13 都道県で 60 件ありました。
- NITE に通知された東日本大震災に係る製品事故情報は 9 件（うち発火・異常発熱が生じたものは 6 件）あり、震災時の揺れによって電気ストーブの上に可燃物が落下する等によって火災に至った事例等が報告されています。
- 震災時は予期しない事故が発生するものですが、電熱器具やガス・石油機器の周囲に可燃物を置かない、家具類は固定するといった常日頃からの注意・取り組みや、地震が発生した後は分電盤のブレーカーを切る等の対応によって、事故を未然に防止し、被害の拡大を阻止することができるものがあることから、今般、注意喚起を行うこととしました（詳細は次ページをご参照ください。）

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 大福 敏彦
担当者 池谷、西澤、長田

- 記者説明会前日及び当日
電話：03-3481-6566 FAX：03-3481-1870
- 記者説明会前々日まで及び翌日以降
電話：06-6942-1113 FAX：06-6946-7280

1. 記者説明会開催概要

日 時：平成 27 年 2 月 26 日（木） 10:00～（開場 9:00～）

会 場：ナイトスクエア（東京都渋谷区西原 2-49-10 NITE 1 階）

※ 参加を希望される方は、平成 27 年 2 月 25 日（水） 18:00 までに、「お問い合わせ先担当者」へご連絡ください。会場準備のために必要ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。



[電車でお越しの場合]

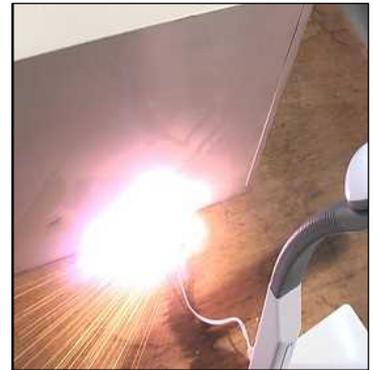
- 京王新線「幡ヶ谷」駅から徒歩約 10 分
- 小田急線・東京メトロ千代田線
「代々木上原」駅から徒歩約 15 分

2. ご説明する内容

消防庁などから公表された東日本大震災における火災の発生状況、動向、NITE に通知された製品事故の事故事例等をふまえて、震災による電気製品、ガス・石油機器による被害を未然に防止・拡大を防止するためのポイント等について、再現実験映像を交えてご紹介いたします。

また、当日は事故の再現実験映像、静止画を収録した DVD を配布いたします。

(図) 転倒したロッカーに挟まれた電源コードが断線する様子 (再現実験)



3. 当日入館時のご注意

NITE 本所（東京都渋谷区西原）では、入館管理システムとして、セキュリティゲートを導入しております。入退館の際は、受付にて発行する入館許可証が必要となりますので、お手数おかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

入館時：受付で外来者用入館許可証をお渡ししますので、セキュリティゲートの読み取り部分にかざして入館してください。

退館時：入館許可証を受付に返却してください。

※ 庁舎内では、入館許可証を首からお下げください